

全国畜産縦断いきいきネットワーク

いきいき通信 第41号

2026年2月



本号では令和7年度の全国畜産縦断いきいきネットワーク大会、畜産女性経営者育成研修会、行政ご担当者との意見交換会等について報告いたします！

～目次～

 令和7年度大会開催報告	1
 行政ご担当者との意見交換会 in 霞が関	20
 令和7年度総会報告	23
 協賛会員の皆様	24

令和7年度大会開催報告

令和7年12月11日（木）、ネットワーク設立20周年を迎えた全国畜産縦断いきいきネットワーク大会を開催しました。

大会には会員の皆さんを始め、協賛会員や各県畜産会、農林水産省、その他関係組織等から総勢100名の方々が出席しました。

併せて、同日、中央畜産会が実施する事業（多様な担い手育成支援事業）の一環として畜産女性経営者育成研修会を開催しました。

【次第】

■大会テーマ：いきいきネットワーク設立20周年～次の世代につなぐ、未来へ～

■開催日時：令和7年12月11日（木）13：30～17：20

■開催場所：エッサム神田ホール2号館 3階2-301号室

■開催内容：

開会 主催者挨拶 前会長 畠中 五恵子さん（福岡県）

新会長 砂流 裕美子さん（島根県）

来賓挨拶 （公社）中央畜産会 副会長 姫田 尚 様

講演（畜産女性経営者育成研修会）

テーマ：「海外畜産事情調査で感じたこと」

講演者：農林水産省大臣官房審議官（兼消費・安全局兼輸出・国際局）

木下 雅由 様

いきいきネットワーク設立20周年を迎えて

地域の女性グループの活動報告

いきいきネットワーク会員の拡充に向けて

意見発表会（2分間スピーチ）

テーマ：設立20周年を迎えた感想。今後の展望など等

大会宣言

令和7年度大会宣言を発表！ 採択へ・・・。

閉会

～大会の開催概要～

協賛会員のブースを設置しました。ブースには、株式会社中嶋製作所様（中央畜産会施設・機械部会会員）が出展し、資料の配布や機器の紹介を行いました。
さらに協賛会員の皆様よりお送りいただいたチラシ等を資料に同封しました。



← 株式会社中嶋製作所 様

畜産用自動給餌システムを中心に、採卵鶏用、ブロイラー用、養豚用、肉牛用などの機器を、自社開発・製造・販売をしています。



多くの会員やご友人がブースを訪れ、熱心に質問されたり説明を聞いていました。

○今年度の司会のお二人



佐藤 菜菜子さん（左側）
【新潟県・養豚経営】

福田 弥生さん（右側）
【神奈川県・酪農経営】

○開会

主催者挨拶

前会長 畠中 五恵子さん（福岡県・採卵鶏経営）

令和7年度総会をもって会長を退任された畠中五恵子前会長から、ご挨拶をいただきました。



【挨拶要旨】

20周年を迎えられたことに深く感謝します。特に、長年事務局を務めてきた中央畜産会と担当者への感謝が大きいです。また、中央畜産会の70周年祝賀会に参加した際、女性参加者が非常に少ない現状を改めて感じ、この会が全国の女性畜産者の力を見せ学びの場となっていることを誇りに思っています。

自身もこの会に参加して20年の間に多くの仲間と出会い、視野が広がり、人として成長できました。畜産業界では女性が孤立しがちで学ぶ場も少ないため、この会が果たす役割は大きく、今後も地方で孤独に働く女性畜産者にこのつながりを届け、仲間を増やしていきたいと思っています。

また、女性ならではの細やかな気配りが畜産の現場でも重要であり、会を通じてその力が発揮されていることにも感謝しています。自分は会長を退きますが、次の世代の会長へとバトンを渡しながら、畜産女性のネットワークをさらに広げ、孤独を減らし、畜産業界を明るくしていきたいです。



← 元会長の柴田誠子さんより
（秋田県・酪農経営）
昨年度に引き続き、お祝いのお花をいただきました。
ありがとうございます。
会場がとても華やかになりました！

新会長 砂流 裕美子さん（島根県・酪農経営）

令和7年度総会を受け、理事会の互選により、新会長に砂流裕美子さんが選任されました。



【挨拶要旨】

20周年を迎えたこの会に長く関わってきた中で、設立当初のメンバーの強いエネルギーに圧倒されてきました。これまで受けた恩に報いるために会長職を引き受けました。

現在、畜産業界は畜種を問わず非常に厳しい状況にあり、自然災害やさまざまな困難が続く中で、どこに向かえばよいのか迷うことも多いです。しかし、この会で仲間から元気をもらい、日々の生活に活かしていきたいと思っています。

新しい役員、事務局と協力して前に進めていきます。会員の皆様、これからもご協力よろしくお願いいたします。

来賓挨拶

公益社団法人中央畜産会 副会長 姫田 尚 様

中央畜産会の姫田尚副会長よりご祝辞をいただきましたので、要約にてご紹介します。



【ご祝辞要旨】

いきいきネットワーク設立 20 周年おめでとうございます。畠中前会長お疲れ様でした。砂流新会長、これからの2年間どうぞよろしくお願いします。

このネットワークは、特定畜種に限らず、畜産全体で情報交換できる貴重な場であり、全国の畜産女性のつながりを広げる役割を果たしています。大会では、毎年恒例の「2 分間スピーチ」も期待しています。

畜産の農業産出額に占める割合は現在 35%に達しており、畜産が日本の農業を支える大きな柱となっています。特に女性の力が現場を支えており、中央畜産会が主催する全国優良畜産経営管理技術発表会にも参加して女性の力はすごいんだということを見せてください。

最後になりますが、いきいきネットワークの会員を増やして若い活力を取り込み、より大きく楽しい会にしていきましょう。

設立 20 周年の記念大会が成功することを祈念いたします。

○講演【畜産女性経営者育成研修会】

農林水産省大臣官房

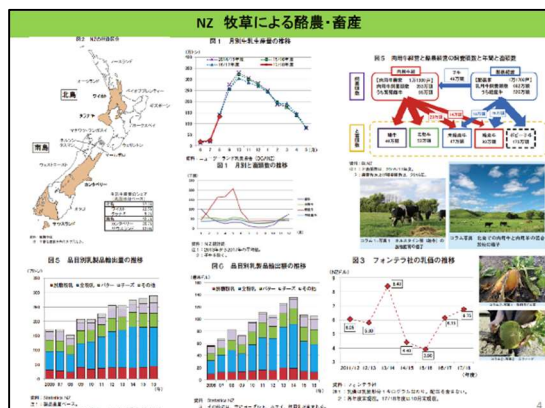
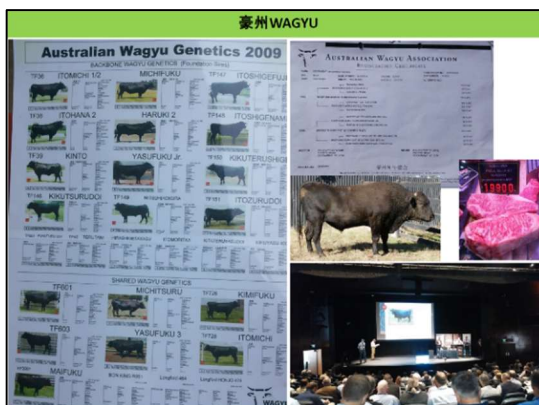
審議官（兼消費・安全局兼輸出・国際局） 木下 雅由 様

【テーマ】海外畜産事情調査で感じたこと

オーストラリアをはじめ、これまでに携わった海外畜産事情調査で体験されたことや感じたことを、ご講演いただきました。グローバル社会の中で、これからの日本の畜産を考える貴重な機会となりました。



講演中の木下雅由審議官



〇いきいきネットワーク設立 20 周年を迎えて

～地域の女性グループの活動報告～

設立20周年を迎えた“全国畜産縦断いきいきネットワーク”これからの飛躍に向けて、地域で活動する女性グループの皆さんから、取り組みの状況や成果を報告発表していただきました。

地域の女性グループの活動、全国のつながりを強める良い機会となりました。

【発表いただいた女性グループ】

北海道 酪農女性サミット

福島県 うつくしま福島畜産 mother' s クラブ e－E N

埼玉県 畜産女性いきいきネットワーク埼玉

山梨県 やまなし畜産女性の会

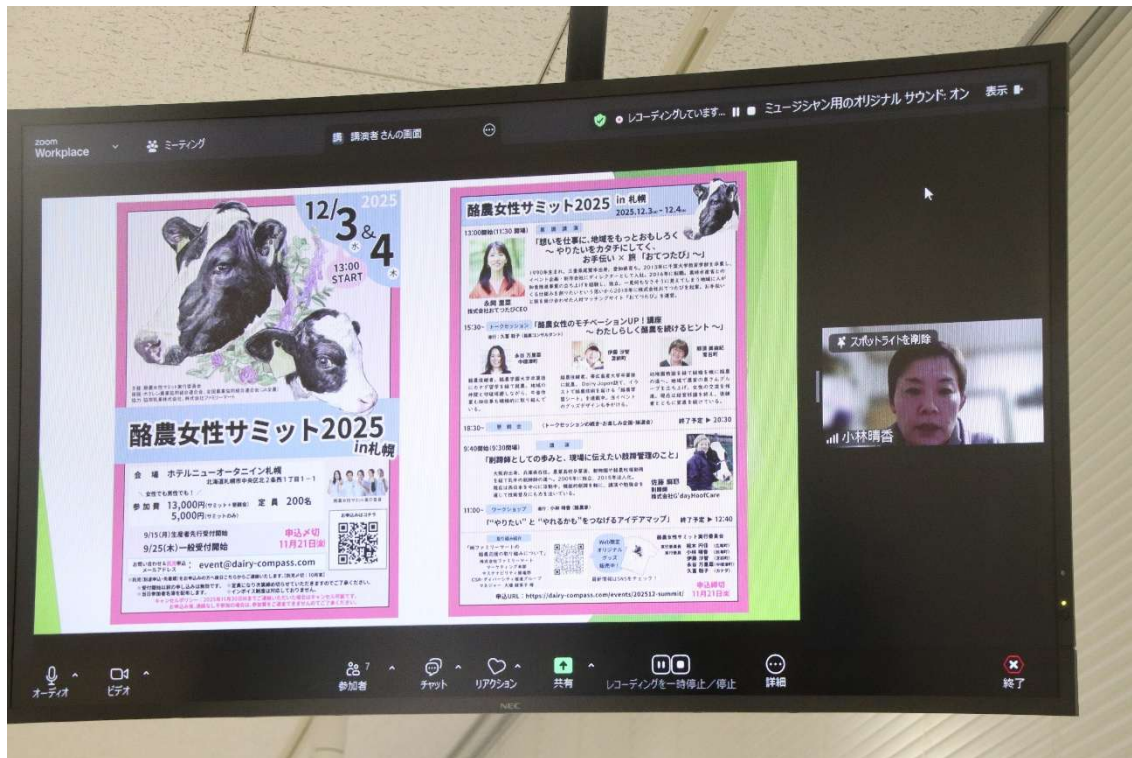
静岡県 静岡県の畜産女性

三重県 三重の畜産女性の会サン・カラット

岡山県 おかやまフォーベルネット

【北海道 酪農女性サミットの活動】

発表者：小林 晴香さん（北海道・酪農経営）



【福島県 うつくしま福島畜産 mother's クラブ e-E Nの活動】

発表者：木目 澤久実子さん（福島県・酪農経営） 先崎 幸江さん（同県・肉用牛経営）
 福田 祐子さん（同県・酪農経営） 小沢 めぐみさん（同県・酪農経営）



うつくしま福島畜産mother'sクラブ e-E N

この「うつくしま福島畜産mother'sクラブ e-E N」は、女性には家庭ではもちろん牛などの家畜にとってもお母さんであり、畜産の母たちが良い縁（e-E N）で交友を深め、日々の経営の悩みとなるような悩みを込めてつけられました。

平成20年に発足し、県内全域に現在56名の会員がいます。

県内の畜産に携わる女性たちが、相互の交流を深め、消費者との交流や子どもたちへの理解を深めることにより、福島県の畜産経営が夢や希望、意欲を持って専念できる魅力ある畜産になることを目指して活動しています。

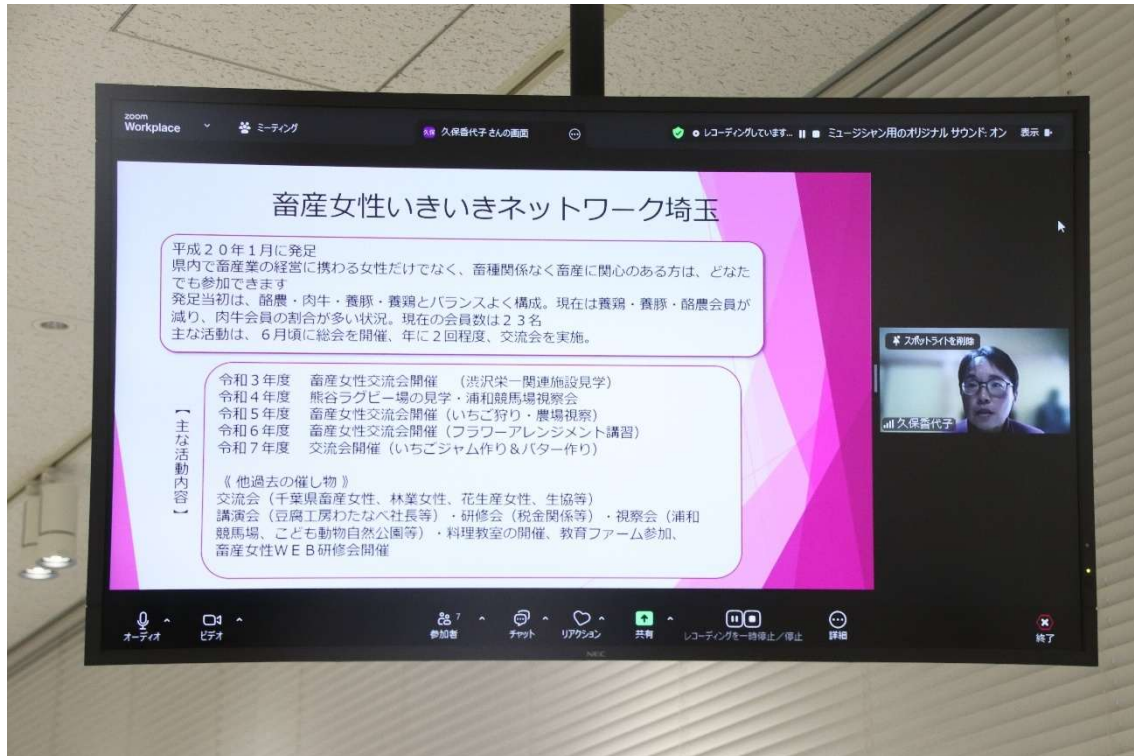
主な活動内容

- ・ 初セリでの牛鍋の振る舞いを毎年実施しています。（和牛子牛セリで1日1,000食、2日間で2,000食提供）
- ・ 会員が先生になって料理講習会・小物づくりなども実施しています。
- ・ 子供たちへの食育活動
- ・ 復讐研修や勉強会
- ・ オリジナル商品の開発・販売

現在、マザーズシチュー・おもてなしカレー・牛肉のゴロ煮の3種類を販売中。

【埼玉県 畜産女性いきいきネットワーク埼玉の活動】

発表者：久保 香代子さん（埼玉県・肉用牛経営）



【山梨県 やまなし畜産女性の会の活動】

発表者：猪股 都さん（山梨県・肉用牛経営）



【静岡県 静岡県の畜産女性の活動】

発表者：杉村 雅子さん（静岡県・肉用牛経営）



気軽に楽しむ畜産女性交流会

R7. 10. 15 開催

【三重県 三重の畜産女性の会サン・カラットの活動】

残念ながら欠席のため、資料掲載をもって報告

三重の畜産女性の会サン・カラットです！

- ◆平成18年に発足（来年20周年を迎えます！）
- ◆代表世話人 小林陽子（養豚）
- ◆会員数22名
酪農1名、肉用牛3名、養豚7名、
採卵鶏4名、企業1名、県職員6名
- ◆事務局
一般社団法人三重県畜産協会

こんな活動をしています！



農業高校への
出前授業
日本農業新聞で取り
上げられました！



研修会
皆で学んで
スキルアップ！



他県の女性部
との交流会
交流することで
新たな発見も！



【岡山県 おかやまフォーベルネットの活動】

残念ながら欠席のため、資料掲載をもって報告



美作三湯女将さん会との交流



観光業界との交流



消費者交流会

7つのグループは、いずれも畜産女性同士の交流、相互研鑽、さらには消費者との交流など活発に活動しています。

情熱や活気さが伝わってくる報告発表でした。

全国畜産縦断いきいきネットワークが、地域のグループの輪を全国の輪につなげていくきっかけとなる場になったのではないのでしょうか。

○いきいきネットワーク会員の拡充に向けて

いきいきネットワーク設立20周年の節目を迎え、ネットワークの未来に向けて、会員拡充への事務局（中央畜産会）の思いとお願いをお話させていただきました。

いきいきネットワーク 会員拡充に向けて

いきいきネットワークについて

○いきいきネットワーク設立の目的

全国の畜産に携わる女性達が飼養畜種を越えて集まり、会員相互の交流を通じてお互いの資質を高めること等を目的に、会員の自主的な活動として平成17年度に設立。

○会員数

当時の会員数は257名→令和7年現在は66名にまで減少。

○退会理由

経営引退、病気等による体調不良等

いきいきネットワークの魅力

○全畜種が一堂に会する珍しいグループ

牛、豚、鶏、蜂など、多種の経営者が集まることで、色んな意見、発想が生まれる！

○行政との意見交換を実施

毎年、ネットワークの大会翌日には農林水産省との意見交換会を実施。生産者の声を直接行政に届けることができる機会をいただいています。

○情報提供

いきいきネットワークに加入している会員には、畜産関係の情報を「いきいき通信」にて発信！

いきいきネットワークの仲間を増やしたい!! ～会員拡充に向けて～

事務局ができること

○地域の女性グループ活動内での宣伝

いきいきネットワークの会員や畜産会を通じて、研修会やイベントの際にいきいきネットワークをPR！

→チラシを配る、HPでアップする、説明する時間をいただく等

会員の皆様ができること

→地元のイベントなどで声をかけてPRしてほしい。

生産者同士のつながりは生産者の皆様にしかできない！

○意見発表会（2分間スピーチ）

テーマ：設立 20 周年を迎えた感想。今後の展望など等

いきいきネットワーク会員の皆さんと当日参加されたお友達による、大会恒例の意見発表会（2分間スピーチ）を行いました。将来展望や苦労話、悩み、地域での取り組みなど、皆さんそれぞれ発表されました。

全国の仲間と話せる喜び、全国に仲間がいる心強さなど、いきいきネットワークを通じて元気をもっている皆さんの思いが伝わってきました！

～意見発表の様子～



○大会宣言

令和7年度大会宣言を発表！ 採択へ・・・。

最後に、福田 祐子さん（福島県・酪農経営）が、大会宣言（案）を読み上げ、満場一致で採択されました。
大会宣言は次ページのとおりです。



○閉会

多くの協賛会員をはじめ応援団（畜産関係者）の皆様をお迎えして開会した大会もあっという間に閉会を迎えました。

来年の再会が待ち遠しい楽しく活気あふれる大会となりました。

今年参加できなかった会員の皆さん、お友達もつれて、来年の大会でお会いしましょう。





令和7年度大会宣言

私たち畜産女性は、もっと日本の畜産を良くしたいと強い志を持っています。しかしながら、自然災害や家畜伝染病の発生、生産資材価格の高騰など厳しい状況が続いています。さらには、担い手不足等による畜産農家戸数の減少に歯止めがかかっておりません。

このような中で畜産業を持続的に発展させていくためには、次代の畜産を担う人材の育成と消費者との交流や理解醸成を図っていくことが大切です。

だからこそ、私たち畜産女性の力を結集し、地域や畜種の違いを乗り越え、さらに多くの畜産の仲間たちと一致団結していきしょう。

これからも仲間とともに持続可能な畜産経営の実現と次世代につながる魅力ある畜産の構築に向け、多くの方々が私たちの活動の輪に参加することを呼び掛けます。

宣 言

1. 次世代につながる魅力ある畜産経営の実現と未来のために、全国で活動する畜産に携わる女性が、「全国畜産縦断いきいきネットワーク」に集い、活動の輪に加わるよう呼び掛けます。
2. 私たちは、畜産を取り巻く様々な課題に対して、畜産の基本である家族経営の発展を礎とし、仲間や地域、関係団体、都道府県、国と一体となって取組みを進めてまいります。
3. 私たちは、安全な畜産物の生産供給に努め、農場 HACCP への取組みなど、徹底した飼養衛生管理を行うことにより、国産畜産物に対する信頼の一層の向上に努めます。
4. 土地基盤に立脚した安定的な畜産経営を目指し、国内の資料資源や未利用資源の活用を図ります。
5. 畜産業をはじめとする農林水産業、食品産業、消費者が連携し、持続可能な畜産を確立し、食料安全保障の観点からも国産畜産物が国民一人一人に行き届くよう取組んでまいります。
6. 引き続き我が国畜産のすばらしさを生産現場から発信し、消費者との交流を深め、国産畜産物の消費拡大を呼び掛けます。

以上、宣言します。

令和7年12月11日

○情報交換会

大会終了後に情報交換会を開催しました。会員の皆さんから畜産物を持ち寄ってもらい参加者皆でおいしくいただきました。



柳原美智子さん（北海道）
とうきび茶



うつくしま福島畜産
mother's クラブ e-EN
(福島県) より牛肉のゴロ煮



石川あい子さん（愛知県）
ポークジャーキー



杉村雅子さん（静岡県）
ドライウィンナー

～情報交換会の様子～

主催者を代表して、いきいきネットワーク理事の石川あい子さん（愛知県・養豚経営）が挨拶しました。



来賓挨拶として、農林水産省畜産局畜産振興課の富澤宗高課長よりご挨拶をいただきました！

乾杯の発声は、福島県畜産振興協会の野田富江さん（写真左）とネットワーク会員の木目澤久實子さん（福島県・酪農経営）のお二人が行いました。



食事をしながら、皆で楽しく語り合いました。

締めめの挨拶は、会員の本郷万里子さん（長野県・採卵鶏経営）が行い、名残惜しくも閉会を迎えました。



行政ご担当者との意見交換会 in 霞が関

全国畜産縦断いきいきネットワーク大会の翌日に、農林水産省の職員の皆様と畜産を取り巻く課題について意見交換会を開催した。今年は、いきいきネットワークの会員11名、農林水産省からは関村静雄審議官（畜産局担当）、新納正之分析官をはじめ多くのご担当者が参加しました。

開催日時：令和7年12月12日（金）10：00～12：00

開催場所：農林水産省畜産局第1会議室

テーマ：①自給飼料・国産飼料の生産・確保について

②畜産戸数の減少、担い手の確保について

③猛暑と働き方改革の影響について

④6次産業化について

⑤畜産クラスター事業について

会員の皆さんから事前に寄せられた意見交換のテーマ・質問内容を基に活発な意見交換が行われました。

農林水産省のご担当者の皆様には、畜産政策の背景や現在地、今後の取り組みなど様々な角度で分かりやすくご説明いただきました。

ありがとうございました。

【会員の皆さんから事前に寄せられた意見交換のテーマ・質問内容】

1 自給飼料・国産飼料の生産・確保について

新しい大臣は失礼ながら全く存じ上げない方ですが、ようやくまともな考えの方と感じました。

WCSやSGSを飼料として使っています。前大臣がコメの増産に方向転換したため、飼料用稲が減産となった今年でした。大臣が代わってまた生産量が元に戻ってくれるのか。おそらく稲作農家も迷っていることと思います。この状況を踏まえて来年度の転作奨励金的な制度はどうなるのでしょうか。

昨年の米騒動により、地域で飼料用米の収穫量が激減しています。財務省は2027年度から飼料用米を水活の交付金の対象外とする方針と聞いており、今後の飼料用米の確保に不安を持っています。

折角、耕畜連携が軌道に乗ってきたところも多いのに、もったいない話です。

飼料自給率の向上に向けての具体的な案はあるのか、今後の見通しを教えてください。

2 畜産戸数の減少、担い手の確保について

畜産農家の減少は畜種を問わず歯止めがかからない状況ですが、今後どのような方向を目指されますか。一昔前のように外国から安く買えば良いという時代でもないように思います。

関連して、農家への所得補償制度は考えてみても良いと思いますが、可能性はありますか。

3 猛暑と働き方改革の影響について

最近、夏が熱く豚の成長が悪く、秋に出荷が混み合います。一方、と畜場も働き方改革で出荷頭数に上限が定められています。

年末のかき入れ時になんとかならないものなのでしょうか。

4 6次産業化について

畜産農家による6次産業化の取り組みに対する国としての支援についてお聞きしたいです。

5 畜産クラスター事業について

最近の農業新聞に、これまで対象外であった酪農牛舎整備が畜産クラスター事業の対象となるとの記事が載っていました。機械導入時の増頭制限も撤廃とのこと。

このように、条件などの見直しが他の畜種にもあるようでしたら、教えてください。

また、そのような改正は是非とも広く告知してください。

～意見交換会の様子～



開会にあたり、農林水産省の関村静雄審議官（畜産局担当）からご挨拶をいただきました。



意見交換会の様子

参加者した会員の皆様



令和7年度総会開催報告

令和7年度の書面総会について、下記のとおりご報告します。

[報告事項]

以下の件について、報告しました。

- (1) 令和6年度活動報告に関する件
- (2) 令和6年度収支決算報告に関する件

[決議事項]

以下の件について、承認を求め案のとおり承認されました。

第1号議案 令和7年度理事の改選に関する件

令和7年度理事

地 域	氏 名	都道府県	畜 種
北海道・東北	小林 晴香	北海道	酪 農
北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	福田 祐子	福島県	酪 農
関 東	久保 香代子	埼玉県	肉用牛
茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川	田中 真紀子	神奈川県	酪 農
山梨・長野・静岡	原 奈美	山梨県	肉用牛
	本郷 万里子	長野県	採卵鶏
北 陸	佐藤 菜菜子	新潟県	養 豚
新潟・富山・石川・福井			
東 海	石川 あい子	愛知県	養 豚
岐阜・愛知・三重			
近 畿	—	—	—
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山			
中国・四国	砂流 裕美子	島根県	酪 農
鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川			
愛媛・高知			
九州・沖縄	畠中 五恵子	福岡県	採卵鶏
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島			
沖縄			

これを受け、全国畜産縦断いきいきネットワーク規約第7条の規定により、理事会決議によって、理事の中から以下のとおり会長1名、副会長2名以内、会計担当理事2名を選出しました。任期は令和9年度総会終結の時までとなります。

会長：砂流裕美子

副会長：久保香代子

会計担当理事：本郷万里子、佐藤菜菜子

協賛会員の皆様
(五十音順・敬称略)

- ◇ オ リ オ ン 機 械 株 式 会 社
- ◇ 一 般 社 団 法 人 家 畜 改 良 事 業 団
- ◇ 株 式 会 社 コ ト ブ キ ソ リ ュ ー シ ョ ン
- ◇ 全 国 食 肉 事 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 全 国 肉 牛 事 業 協 同 組 合
- ◇ 公 益 社 団 法 人 全 国 農 業 共 済 協 会
- ◇ 全 国 農 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 全 国 畜 産 農 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 全 国 酪 農 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 株 式 会 社 大 建 情 報 シ ス テ ム
- ◇ 一 般 財 団 法 人 畜 産 環 境 整 備 機 構
- ◇ 中 部 工 コ テ ッ ク 株 式 会 社
- ◇ 東 西 産 業 貿 易 株 式 会 社
- ◇ 株 式 会 社 中 嶋 製 作 所
- ◇ 公 益 社 団 法 人 日 本 食 肉 格 付 協 会
- ◇ 協 同 組 合 日 本 飼 料 工 業 会
- ◇ 株 式 会 社 日 本 農 業 新 聞
- ◇ 一 般 社 団 法 人 日 本 ホ ル ス タ イ ン 登 録 協 会
- ◇ 一 般 社 団 法 人 日 本 養 鶏 協 会
- ◇ 一 般 社 団 法 人 日 本 養 豚 協 会
- ◇ 日 本 養 豚 事 業 協 同 組 合
- ◇ 日 本 酪 農 政 治 連 盟
- ◇ 独 立 行 政 法 人 農 畜 産 業 振 興 機 構
- ◇ 株 式 会 社 博 秀 工 芸
- ◇ 富 士 平 工 業 株 式 会 社

協賛広告
(協賛会員の皆様)

—— 通信機能付き自動哺乳機 ——

デーリィフィード Jスマート

子牛本位の哺乳ができ
健康な子牛の育成を実現



—— 個体別自動哺乳ロボット ——

カーフレール

子牛の成長のサポートと
哺育作業の省力化を実現



オリオン機械株式会社 www.orionkikai.co.jp

トップレベルの遺伝子が
畜産の発展に貢献！

当団は家畜改良と関連業務を通じて、
畜産農家の収益性の向上と経営体質の強化を支援していきます。
このため、引き続き優良な種畜の効率的な作出と、
その精液や受精卵の供給、各種事業の推進に加え、
より付加価値の高い技術として、ゲノミック評価の活用、
性選別精液・体外受精卵の提供に注力していきます。



JP5H61813
ナイト

P 黒 1184
鶴姫重

 一般社団法人 **家畜改良事業団**

〒135-0041 東京都江東区冬木 11-17 イシマビル ☎03-5621-8911



心をつなぐ新鮮ギフト
お肉のギフト券
Gift Card for Meat



全国
加盟店
共通

全国食肉事業協同組合連合会 ☎03 (3582) 1241

お肉のギフト券は、全国加盟店
どこでもご利用になれます。

コトブキソリューションは、 2つの事業で成り立っています。

システム開発事業

拠点：本社(呉市)、広島支社(広島市)、
東京支社(東京都新宿区)

WEB システム、データベース、
組み込み系開発等々
様々なシステム開発を行っています。



ゲーム事業

拠点：東広島スタジオ(東広島市)、
大阪スタジオ(吹田市)

ブランド名 KEMCO にて、
ゲームの企画、開発、販売
を行っています。



www.kemco.game

「ケムコ」で検索をしてみてください。
私たちの作品を見ることができます。



株式会社コトブキソリューション

URL <https://www.ksol.jp>

お問い合わせメール info@ksol.jp

●東京支社
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-8-1 大橋郵便ビル 2F
TEL 03-3225-3515 FAX 03-3225-5445
●本社
〒737-0046 広島県呉市中通 2-6-6 寿工農ビル
TEL 0823-21-4956 FAX 0823-21-8800

組合員の経営全般をサポート！



全国肉牛事業協同組合

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-22-12

J Cビル2F

TEL 03-3503-8380

FAX 03-3503-8382

<https://www.jcic-f1.jp>

◆肉用牛及び酪農経営コストを低減し儲かる経営のため、預託、
共同購買、福利厚生事業等を実施しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。





がんばろう、畜産!!

全国畜産農業協同組合連合会

代表理事会長 加藤 義 康

本所・東京都中央区新川2-6-16 TEL 03-3297-5531(〒104-0033)
支所・東北・東京・福岡 帯広(事業所) 神戸(事業所) 南九州(事業所)

全 農

80歳のおばあちゃんになっても、 私らしい酪農を追い求めていたい。

雄大な空、広大な緑の大地。北海道、別海町。

そこに、ぬくもりある木造の天井が印象的な牛舎がある。

その中で、ひたむきに自らの酪農を追求する若い女性酪農家の姿があった。

後継者として就農し10年、意を決し昨年、この新たな牛舎を建てた。

牧場でともに働く雌牛たちを思い、「彼女たち」が好きな時に食べ、寝て、
搾ってもらえる理想の牛舎を実現するために。

また、80歳になっても現役で自分らしく酪農を続けられるように。

大きな投資になったが、搾乳ロボットや自動給餌器などの導入も決断した。

そうして、つくいだした時間も活用し、

彼女は地域の女性酪農関係者を繋ぐ新たな試みも行っている。

「私が楽しんで酪農を続ける姿を見せることで、

私のような女性後継者がもっとあたりまえになってくれたらうれしい」

笑顔で語ってくれた。

今、酪農の現場で働く女性たちによる、

地域や職種を超えた新たな繋がりが広がっています。

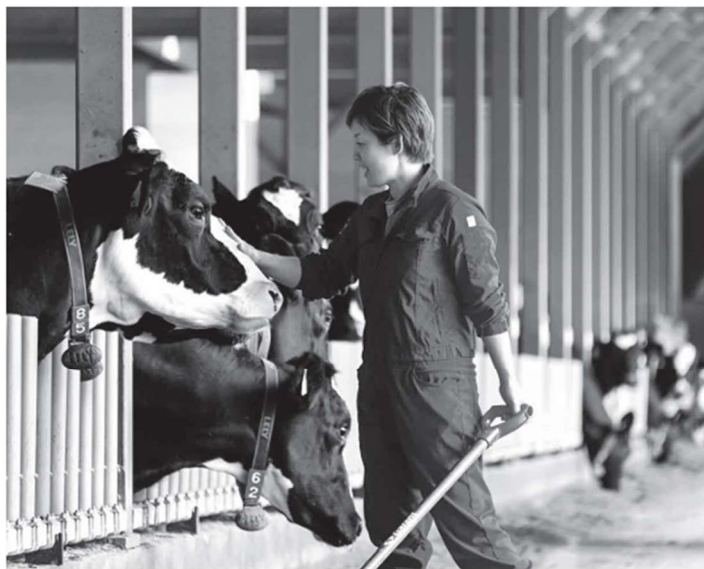
こうした流れをきっかけに、彼女たちの多彩な個性が活かされ、

それが地域の絆とも結びつけば、

日本の酪農はよりもっと豊かになると思うから。

全農は、これからも酪農家を支えるとともに、

酪農関係者たちの絆を応援し続けていきます。



2018年朝日新聞(全国版)、北海道新聞に掲載

○撮影：北海道別海町 小林牧場 全農は、中央酪農会議の「MILK JAPAN」運動と連携し、酪農の理解醸成に取り組んでいます。



CHUBU ECOTEC CO.,LTD.

糞尿処理・臭気対策・堆肥流通のご相談は

中部エコテック株式会社

一緒に見つけませんか



家畜診療

農業共済獣医師陣唯一の
技術指導専門誌
月刊・定価1000円

毎週水曜日発行

月ぎめ 四九五円
年ぎめ 五五二〇円



農業の明日

営農、暮らし、地域の活性化へ



どんな地方でも...
各戸に郵送される農業専門紙
中央と全国の農家とを
固く結ぶ定期便です

価格はともに送料・消費税込み

発行所 公益社団法人 全国農業共済協会
東京都千代田区一番町19番地

E-mail kouhou@nosai.or.jp
☎03 (3263) 6413



NOSAIの定期刊行物は
こちら

～全酪連代用乳製品～



全国酪農業協同組合連合会

東京都渋谷区代々木1-37-2 酪農会館
TEL 03-5931-8001



女性の経営参画と酪農後継者を応援する

全国酪農青年女性会議

〒151-0053 東京都渋谷区代々木一丁目37番2号 全酪連総務部内 電話 03(5931) 8003

酪農青年女性会議 公式LINE@642bpcwk



私たちはITで畜産経営を応援します

畜産経営管理支援ツールの開発・提供
 予算管理システムの開発・提供
 地図情報システムの開発・提供
 システム利用に関するご提案・ご支援



 **株式会社大建情報システム**
 Daiken Information System Inc.

〒111-0041 東京都台東区元湯島2丁目6番6号 東京日産ビル4階
 URL <http://www.daiken-system.co.jp>
 担当：谷美部 池田



ちくかんリースで、 日本の畜産を元気に



- ◆畜産環境整備機構は、畜産農家の皆さまを機械や施設のリースで応援しています。また、畜産環境の技術研究や堆肥の分析なども行っています。
- ◆クラスターリース・畜産ICTリース・楽酪GOリースも好評受付中。詳しくはHPをご覧ください。

一般財団法人 畜産環境整備機構

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-12-1
 ☎ 03-3459-6300 FAX 03-3459-6315



<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

<https://www.leio.or.jp>

農場の防疫作業を省人化・効率化

石灰散布機

石灰ゼスト



New!!
ZQ-70

レバーを握るだけで自動で走行
防疫作業&運搬作業の負担を軽減します



レバーを握ればぐんぐん走行



壁際まで均一に石灰を散布



散布部を外せば電動荷台に

 **東西産業貿易株式会社**
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-17-8

【お問い合わせ】
東日本エリア TEL: 03-3815-3147
西日本エリア TEL: 096-213-4010

—明日の畜産界をになう—



未来の「食」産業を切り開くため、
「ナカマチック」は進化し続けます。

株式会社 中嶋製作所

<https://www.nakamatic.co.jp/>

〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会33番地
TEL.026-292-1203 (代表) FAX.026-293-1611



公益社団法人

日本食肉格付協会



〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-1-2 (NCO神田淡路町 2F)
電話 03(3257)0220 (代) FAX 03(3257)0224



◆公正かつ厳正な格付を実施し、食肉・畜産関係者や消費者の利益になるよう務めております。

日本の畜産を力強く支えています

協同組合 日本飼料工業会

〒106-0041 東京都港区麻布台2丁目2番1号

TEL 03-3583-8031 FAX 03-3583-8020

<https://www.jafma.or.jp/>

❖北海道支部

❖関東支部

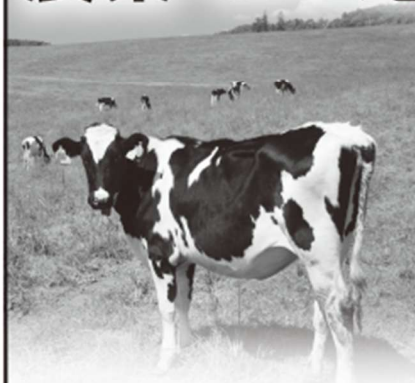
❖中部支部

❖関西支部

❖九州支部

各支部連絡先：支部支援室【住所・TEL・FAXは上記と同じ】

農業・JA・地域をつなぐ全国メディア



JA(農協)グループが発行する
農業の専門紙です

全国のJAなどが出資している日本農業新聞が発行しています。農家組合員とJAグループをつなぐ農業の専門紙です。



国内最大の発行部数。
ウェブ分野にも注力

農業専門日刊紙として最大の部数を誇ります。全国の拠点で印刷し、毎朝、一般紙朝刊と同じように宅配しています。

スマートフォンやパソコンから閲覧できる電子版も創刊し、いつでもどこでも読める新聞へと進化しています。



農村マーケットを
対象にした広告・PRは
日本農業新聞が
お手伝いします。

農家を主体に幅広い層に
読まれています

地域のリーダー的な農家やJA役員が読者の8割を占めており、関係省庁・団体・地方自治体、農業関連企業、生協、市場関係やスーパーなど幅広い層の方々に読まれています。

お問い合わせは、日本農業新聞メディアプロモーション部

【Eメール】koukoku@agrnews.co.jp



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞

★国内外の農畜産物の「最新情報」を発信しています!

alic

Agriculture & Livestock Industries Corporation

独立行政法人 農畜産業振興機構



SNSでも情報発信中



〒106-8635 東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル 電話 03-3583-8196 (代表)

メルマガ登録はこちら



一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会

乳牛改良の原点は血統登録です。

登録申込書が不要、登録料金が割安等の利点が多い

「自動登録」について、本年も普及推進に努力いたします。

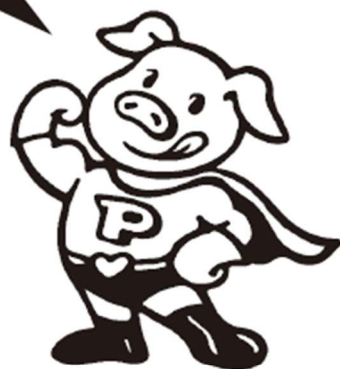
〒164-0012 東京都中野区本町4丁目38番13号
電話 03(3383)2501 F A X 03(3383)2503

北海道支局
〒001-0015 札幌市北区北15条西5丁目1-5
電話 011(726)3111 F A X 011(726)3135



GO! GO!
ブタミンパワー!

日本養豚協会 (JPPA) の活動は
日本の養豚家の皆さんを
元気にします!!



一般社団法人 日本養豚協会 (JPPA) ホームページ: <http://pig.lin.gr.jp/>

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-27-15 高栄ビル 2F

TEL: 03-3370-5473 FAX: 03-3370-7937

【ポークマン公式 Twitter】 https://twitter.com/porkman_jppa

【ポークマン公式インスタグラム】 https://www.instagram.com/porkman_jppa/

いきいきネットワーク 20周年おめでとうございます！

畜産に携わる女性の
更なる発展を応援いたします

一般社団法人日本養鶏協会
会長 齋藤 利明



養豚業を営む方へ

あなたも
組合員に
なりませんか？

日本養豚事業協同組合
Japan Swine Farm Business Cooperation

ご加入お申込は
WEBからお気軽に！

人工授精用
カテーテル
1本 **29円!**

深部注入用
カテーテル
1本 **47円!**

ご加入の**メリット**が
たくさんあります！

- ✓ 共同購入で飼料や資材の仕入れ価格を抑えられる
- ✓ 養豚の最新情報や技術のセミナー・研修会への参加
- ✓ 広報誌「ゆめ通信」の発行や、週刊FAX通信「Pig Express」を無料配信

カテーテルが安い!

安くても確かな品質を保証します！小規模農家でも「共同購入(まとめ買い)」をすることによって1個当たりの単価を安くし、大規模養豚と同じようにスケールメリットを得ることができます。そのためのお手伝いをするのが私たち、日本養豚事業協同組合(豚事協)です。

良いものを 安く 継続的に 買える!

豚事協にぜひご加入ください!

ひとしずくの鼓動！
日本の躍動へ。

日本酪農政治連盟

委員長 柴田 輝男

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-2 酪農会館5階
TEL 03(3370)1741(直通) FAX 03(3370)1779

魅せる 紙面 グラフィック

新しい発想でさまざまな変化を受入れ 素早く適応し
より経験豊富なチームで動きはじめています

グラフィック(DTP・展示・WEBサイト)
企画・デザイン及び印刷業務、
シンポジウム運営業務

HAKUSHU
ARTS

株式会社 博秀工芸
代表取締役 村瀬 科博

〒113-0034 東京都文京区湯島3-21-4 第1三倉ビル7F
Tel. 03-3836-3680
<http://www.hakushu-arts.co.jp/>



富士平工業株式会社では、日本の獣医療・畜産業と人とペットの豊かな生活を守るため、
研究開発・製造販売に全力で取り組んでおります。

YAM 牛用スリットガイド

動物用一般医療機器

移植用器具をより衛生的に牛膣内へ挿入する際のスリット入りガイドです



軽量設計

本体重量はわずか 20g
非常に軽いので作業時の負担を軽減します

透明素材を採用

透明性の高いポリカーボネート素材を使用
スムーズな操作をサポートします



洗浄しやすい

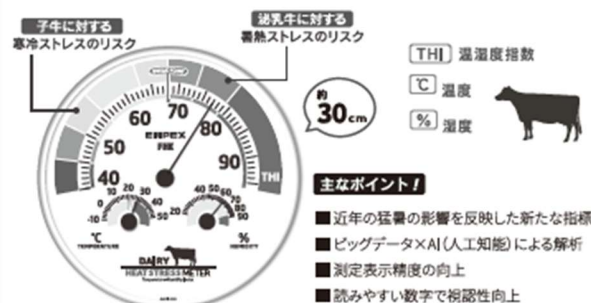
スリットにより内部の洗浄作業が容易に行えます

簡単操作

スリット構造により移植器のみを体内に残したまま本製品を簡単に取り外せます

HEAT STRESS METER 乳牛用

乳用牛に対する暑熱ストレスをいち早く察知して影響緩和対策に結びつけます。さらに、寒冷環境の影響を受けやすい乳用子牛のために寒冷ストレスの指標も併せて表示。牛舎熱環境のリスクをこの1台で把握できます。



外観・仕様は予告なく変更することがあります。

会社 HP



FHK

富士平工業株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷6丁目11番6号

TEL(03)3812-2271(代) FAX(03)3812-3663

URL/http://www.fujihira.co.jp

北海道富士平工業株式会社

〒001-0027 札幌市北区北27条西9丁目5番22号

TEL(011)726-6576(代) FAX(011)717-4406

帯広支店 〒080-0027 帯広市西17条南1丁目15番27号

TEL(0155)58-1811(代) FAX(0155)58-1815

(広告掲載ご協力の皆様)

畜産映像情報 がんばる! 畜産! 9



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

今、畜産業は担い手不足や国際化の進展など、大きな変化の局面にあります。そんな中、飼料を自ら生産したり、省力化を図ったりと、さまざまな工夫で素晴らしい経営を行っている生産者がたくさんいます。

このサイトでは、そうした各地の優れた畜産経営や、後継者の活躍、おいしくて安全な畜産物を消費者の方々に届けるまでを映像で紹介します。

この映像情報を生産者の方はもとより消費者の方々と共有することで、元気で健全な畜産の発展につなげることを目指しています。



畜産トレンド発見!

このコンテンツでは、生産現場での省力化技術や、飼料用米やエコフィードなどの活用による飼料コスト削減など、「技術」に着目して各地の事例を紹介します。

●配信中的内容●

特別編 ヨーロッパアルプス産の力とチーズ街道 オーストリア・ブレゲンツァーヴァルト/総集編 天竺杯を受賞した畜産経営と登壇・全国優良畜産経営管理技術発表会/和牛の成り立ちの大きな存在「豊牛」竹の谷 豊 岩倉 周助 ほか

ドキュメント! 畜産の新主役たち

このコンテンツでは、畜産物の安全性確保や6次産業化の取り組み、女性、障がい者など多様な担い手の活躍を「人」に着目して紹介します。

●配信中的内容●

日本畜産学会100周年 第132回大会 総集編/全日本ホルスタイン共進会に向けて ~高校生たちの奮闘~ 群馬県立吾妻中央高等学校 第8回九州連合ホルスタイン共進会 ほか

なるほど! 畜産現場

このコンテンツでは、畜産物ができるまでや、現場を支える職人たち、馬事文化などあまり知られていない様々な畜産現場を紹介します。

●配信中的内容●

国際食糧博覧会2024 総集編/総集編 畜産に携わる若者と女性の力/令和6年度全国畜産技術大会 ほか

グリーンチャンネル
でも放送中

--- 放送日 ---
毎週月~金曜日
朝7時~

「がんばる! 畜産! 9」

URL: <https://jlia.lin.gr.jp/ganbaruchikusan/>

(お問合せ先)

公益社団法人中央畜産会 経営支援部 (情報)

TEL: 03-6206-0846 FAX: 03-5289-0890



編 集

全国畜産縦断いきいきネットワーク事務局 《(公社) 中央畜産会》



TEL : 03-6206-0843 (事務局直通) FAX : 03-5289-0890

e-mail shien@sec.lin.gr.jp

ホームページ : <https://jlia.lin.gr.jp/joseinet/>

会員も随時募集中です！